

国際海岸クリーンアップ (International Coastal Cleanup : ICC) とは

海のごみ問題は、拾うだけでは決して解決しません。それはいくらごみを回収しても、新たなごみが繰り返し発生し、漂着するためです。「国際海岸クリーンアップ (ICC)」(実施期間: 9~10月、主催:一般社団法人 JEAN) は、アメリカの環境NGO オーシャン・コンサーバンシーが提案する世界共通の手法で、ごみの内容を調査し、ごみの問題点を参加者一人ひとりに気づいてもらいたいながら改善するための方策を探る活動です。これから先もずっとごみを拾い続けるのではなく、私たち自身がごみを減らさなければ海ごみ問題は解決しないことを参加者一人ひとりに理解していただくことが目的です。この活動は、1990年に日本でも開始され、現在世界80以上の国や地域で実施されています。

ただ拾うだけのごみ拾いから、ごみを出さない方策を考えるきっかけとしてのごみ拾いへ。20年間にわたる本活動は、2009年の「漂着物処理推進法」施行に大きく貢献しました。これからは、この法律を推進していくために、この活動を利用して行きましょう。

◆ 海ごみ関連のウェブサイト ◆

「美しい海を子どもたちへ」一般社団法人 JEAN

ICC の日本コーディネーター JEAN のウェブサイト、全国のクリーンアップ情報を掲載

<http://jean.jp/>

JEAN STORE

JEAN がまとめた散乱ごみ調査の結果や資料、クリーンアップの際に使用する便利グッズを販売するサイト

<http://www.jean-store.jp/>

海ごみプラットフォーム・JAPAN

JEAN が運営する海ごみ情報の共有サイト

<http://malipjapan.jp/>

「みんなの問題・海のごみ」写真パネルの貸出

JEAN オリジナル普及啓発資料の貸出予約はこちらから

<http://jean.jp/material/photo/>

SEAFROGS.INFO & 「海から来ました」

かごしまクリーンアップキャンペーンや鹿児島発の海ごみ研究情報のサイト

<http://seafrogs.info/>



▲ 海の生物からの SOS (誤飲やからまりなどを表現した編みぐるみ。
教育教材としてご利用ください。JEAN STORE にて販売中)

かごしまクリーンアップキャンペーン 2011

後援: 鹿児島県、鹿児島大学水産学部、第十管区海上保安本部
協力: あづさ書店西駅店、錦江湾みらい総合戦略推進協議会
発行: クリーンアップかごしま事務局

〒890-0056 鹿児島市下荒田 4-50-20 鹿児島大学水産学部内

TEL&FAX 099-286-4252

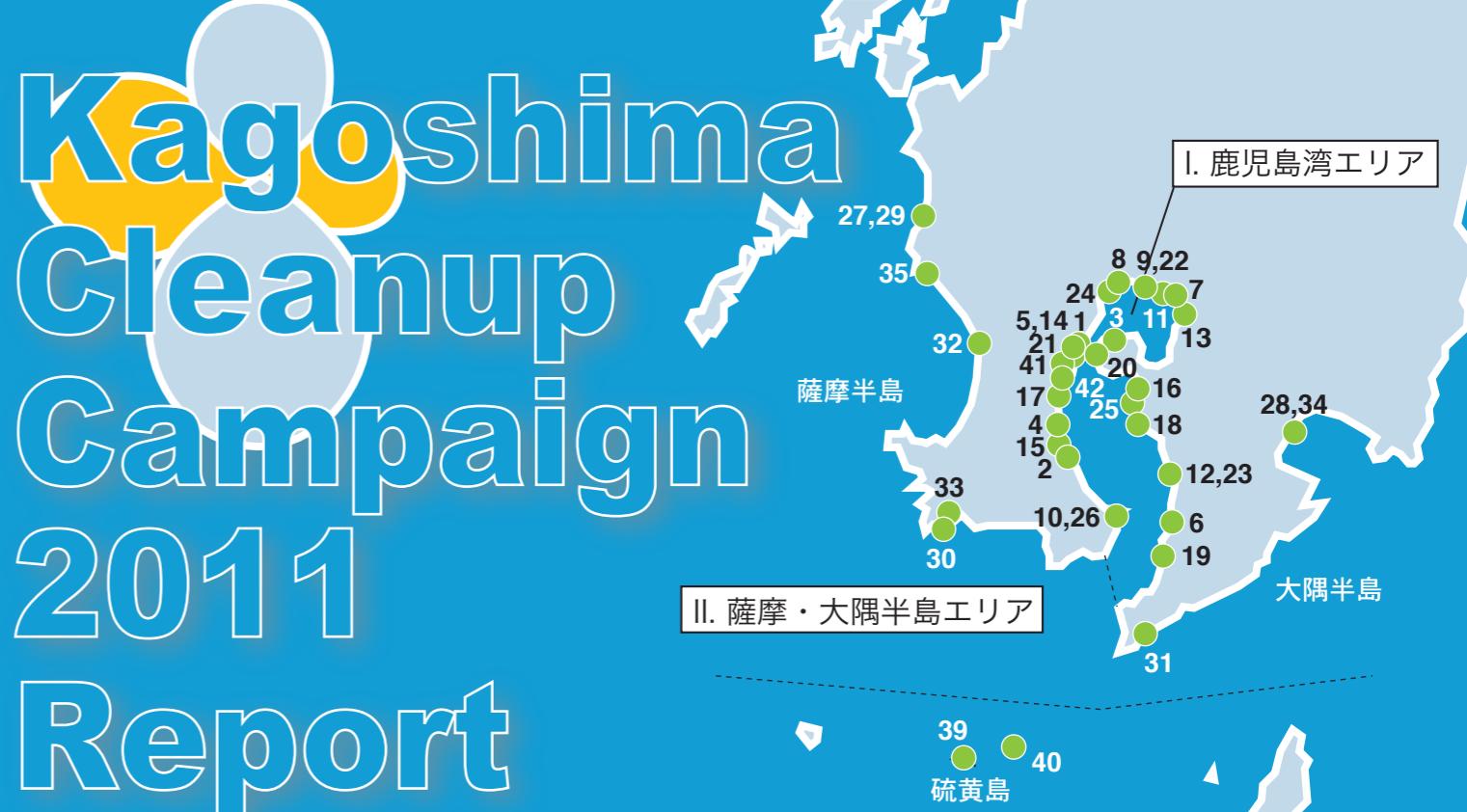
E-mail fujieda@fish.kagoshima-u.ac.jp

Website <http://seafrogs.info/>

▼2011年の総回収個数と総合順位

分類	品目	個数	割合	順位
破片	硬質プラスチック破片	4479	11.5%	2
かけら類	プラスチックシートや袋の破片	4970	12.7%	1
陸・日常生活・産業・医療・衛生など	発泡スチロール破片: 小(1?未満)	2778	7.1%	6
起源類	発泡スチロール破片: 大(1?以上)	3078	7.9%	5
海・河川・湖沼・水	ガラスや陶器の破片	4354	11.2%	3
類	紙片	1171	3.0%	11
類	金属破片	400	1.0%	17
タバコの吸殻・フィルター	4181	10.7%	4	
タバコのパッケージ・包装	269	0.7%	21	
葉巻などの吸い口	60	0.2%	37	
使い捨てライター	397	1.0%	18	
飲料用プラボトル	1337	3.4%	10	
飲料ガラスびん	568	1.5%	13	
飲料缶	787	2.0%	12	
ふた・キャップ	1822	4.7%	8	
ブルタブ	71	0.2%	35	
6パックホルダー	11	0.0%	50	
食器(わりばし含む)	225	0.6%	23	
ストロー・マドラー	309	0.8%	20	
食品の包装・容器	2507	6.4%	7	
袋類・プラスチック(農業用以外)	1340	3.4%	9	
袋類・紙(農業用以外)	183	0.5%	25	
農薬・肥料袋	76	0.2%	32	
シート類(レジャー用など)	41	0.1%	41	
苗木ポット	125	0.3%	27	
薬きょう(獵銃の弾丸の殻)	9	0.0%	52	
レジンペレット	5	0.0%	56	
注射器	10	0.0%	51	
注射器以外の医療ゴミ	122	0.3%	28	
漂白剤・洗剤類ボトル	84	0.2%	31	
スプレー缶・カセットボンベ	73	0.2%	34	
生活雑貨	465	1.2%	16	
おもちゃ	118	0.3%	30	
風船	12	0.0%	49	
花火	212	0.5%	24	
衣服類	120	0.3%	29	
くつ・サンダル	243	0.6%	22	
家電製品・家具	20	0.1%	46	
電池(バッテリーも含む)	59	0.2%	38	
自転車・バイク	4	0.0%	58	
タイヤ	18	0.0%	47	
自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)	9	0.0%	52	
潤滑油缶・ボトル	5	0.0%	56	
梱包用木箱	4	0.0%	58	
物流用パレット	8	0.0%	54	
荷造り用ストラップ・バンド	30	0.1%	44	
ドラム缶	1	0.0%	61	
くぎ・針金	75	0.2%	33	
建築資材(くぎ・針金以外)	145	0.4%	26	
コンドーム	0	0.0%	62	
タンポンのアプリケーター	0	0.0%	62	
紙おむつ	13	0.0%	48	
海・河川・湖沼・水	釣り糸	44	0.1%	39
類	ロープ・ひも	470	1.2%	15
類	漁網	66	0.2%	36
類	発泡スチロール製フロート	359	0.9%	19
類	ウキ・フロート・ブイ	523	1.3%	14
類	かご漁具	32	0.1%	43
類	魚箱(トロ箱)	6	0.0%	55
類	釣りえさ袋・容器	42	0.1%	40
類	電球・蛍光灯(家庭用も含む)	35	0.1%	42
類	ルアー・蛍光棒(ケミホタル)	22	0.1%	45
海上投	カキ養殖用パイプ	3	0.0%	60
投	廃油ボール	0	0.0%	62
合計		39,005		

Kagoshima Cleanup Campaign 2011 Report



かごしまクリーンアップキャンペーンとは

かごしまクリーンアップキャンペーンでは、1999年より、鹿児島の海から世界の海をきれいにしていくことを、年間を通じて国際海岸クリーンアップ(一般社団法人 JEAN 主催)のICC データカードを用いた漂着散乱ごみの調査を行っています。これまで13年間にのべ 72,583人(うち調査参加者24,212人)が参加し、866,626個のごみを回収しました。ICC カードという世界共通のツールを用いて漂着散乱ごみを調査することにより、参加者とともに海ごみ問題に対する理解を深めることができだけでなく、過去や他の地域と比較することにより、地域の問題点を見つけ出し、多くの関係者と解決策を検討することや対策の効果を検証することができます。またカードを使った活動では、自然と会話が増え、活動の連帯感も得られます。



DASA-9



umisoujin

参加者数
全国第1位



会場数
全国第3位



会場数
全国第4位



参加者数
全国第4位



回収した水辺等の長さ
全国第5位



秋の国際海岸クリーンアップ
(International Coastal Cleanup : ICC)

▲ 2011年の鹿児島県の全国実績

▲ 2011年のクリーンアップキャンペーン会場マップ